長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ112

10月 今日の一言

８．１０．１　校長　渕上　卓也



歴史上の人物たち



校長室の金庫の扉に、人物画が増えてきました。見たことある人物画もあることでしょう。（出展　日本文教出版　小学社会６）６年生の社会科を担当している渕上です。**６年生の社会科と言えば、歴史の学習**ですよね。鉄道オタクに浜省オタク・・・これまでにもいろいろとオタク歴をお伝えしてきましたが、実は歴史オタクでもあるのです。

週３回ある６年社会の授業は、歴史オタクの渕上には楽しみでたまりません。授業計画を立て、資料を準備し、「いざ鎌倉！！」いや「いざ授業！！」の心意気で教室へ向かっております。若干子どもたちとの意識の温度差を感じるときもありますので、独りよがりにならぬよう、気を付けているところです。

せっかく準備した資料ですから、何か授業以外に活用できることはないかと考え、校長室の金庫に貼ってみました。名付けて「大園っ子　歴史オタク化大作戦」　校長室前の廊下を通る子どもたちにも興味がわいてくれたら・・・と考えました。ねらいは的中！！「あの人は誰？」「この人見たことがある。」「その人は、〇〇をした人でしょ。」・・・etc　話しかけてくれるようになりました。

６年担任歴が多く、また社会科専科経験もある渕上です。やはりどこも同じですね。不動の人気を誇る人物（と言うより、人物画）は誰だと思いますか？　それはフランシスコ＝ザビエルさんです。「ザビエルだ！！」と声をあげながら、同じポーズをとっています。今までの学校もそうでしたね。インパクトのある人物画なのでしょう。

でも、大切なのは名前や顔を覚えるだけではありません。その人が、歴史上で何を行い、どのような功績を残したかを調べることです。大園っ子に問いますよ。「皆さんに大人気のザビエルさんは、何をした人物でしょうか？」

解答は、渕上まで！！



＜今日の一句＞
渕上は
戦国武将に
されました　卓也